

先輩職員の声

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部

消防隊 令和4年入庁



【Q1】 消防士になろうと思った理由は何ですか？

自分が一生をかけてでもやりたい仕事ってなんだろうと突き詰めた時に、人を直接助ける仕事がしたいと思ったからです。私は、幼い頃に家族を立て続けに亡くした経験から、当たり前前の日常がどれほど尊く、脆いものなのかを身をもって痛感してきました。この経験が私の人生をかけて取り組みたい事は、目の前の命を直接救い、誰かの当たり前前の日常を守ることという、強い信念の原点になっています。皆さんもご存知のとおり、世の中には消防という職業以外にも人の助けとなる素敵な仕事が沢山あります。その中でもあらゆる現場の最前線で、純粹に人命救助に特化して活動し、火災、救助、救急、火災予防、様々な角度から人命を救い出すという点は、消防にしかない最大の魅力だと私は考えています。私は、その消防の職務に強く惹かれたので、消防吏員を志しました。

【Q2】 春日・大野城・那珂川消防組合消防本部を選んだ理由は？



大好きな仕事を通じて大切な故郷を守るという点に強い魅力を感じたからです。消防車を運転しながら、幼い頃に家族や友達と遊びまわった公園の前を通った時の感動は、今でも忘れられません。大好きな場所で大好きな仕事ができている今の環境に、心から幸せを感じています。

【Q3】 現在の仕事内容を教えてください！



現在は、出張所の警防隊に所属しています。以前は隊員をしていましたが、大型自動車の免許を取得後はその資格を活かして、消防車の運転や火災の時には、車両から水を出すためのポンプ操作を行う機関員というポジションに就いています。警防隊というと訓練やトレーニング、出動のイメージが強いかもしれませんが、災害対応以外にも、火災を未然に防ぐために事業所等の検査を行う予防業務、救急現場への出動、交通事故等の救助現場での活動、事務、広報等、様々な業務を行っています。



【Q4】 仕事のやりがいは何ですか？



皆さんの当たり前の日常が当たり前が続くように、影でこっそりと、でも全力で支え続けられるところです。かつて出動した現場で、「あなたがいてくれてよかった。」とそっとお声がけいただいたことがありました。その一言に込められた重みと、私を見つめる表情は、今でも私の原動力になっていますし、この仕事を選んでよかったと心から思うことのできた経験の一つとなりました。消防の仕事は、人の命に直結するととても重たい責任を伴います。目の前の命が救われ、歓喜することもあるれば、救えずに落胆することや、自分の無力さに歯を食いしばる日もあります。命のやり取りが行われる現場は、いつも喜びと絶望が隣り合わせの世界です。けれど、そんな日々の先には、言葉にできない瞬間が待っていることもあります。必死に踏ん張り、積み重ねた日々が誰かの助けとなり、誰かの当たり前を守ることに繋がったんだと感じたあの瞬間があるからこそ、私は今までもこれからも何度だって前を向けるんだと思います。この仕事の厳しさを噛みしめながらも、誰かの支えとなれることに大きな誇りとやりがいを感じています。また、夕方以降にトレーニングや自主訓練をしていると「消防のお姉ちゃん！」と、近所の子供たちやご家族が嬉しそうに手を振ってくれたり、出張所まで遊びにきてくれたりするのも、この仕事ならではの嬉しい瞬間です。



【Q5】 職場の雰囲気はどうか？



厳しくも温かい、そんなメリハリのある活気に溢れた職場です。人の命に関わる仕事だからこそ、厳しい指導をいただくこともありますが、その厳しさは自分や仲間、助けを求めている人の命を救い、守るために必要なことを吸収してほしいという愛情があるからこそだと感じています。また、言葉だけではなく、行動で見せてくださる先輩方にも囲まれており、指導をする側の方が勇気がある場面も多い中で、私のことを信頼し、沢山のことを教えてくださる今の環境に心から感謝しています。また、普段は「うめちゃん！」と可愛がっていただき、「うめちゃん、ちょっと意見くれん？」「これどうする方がいいと思う？」「これうめちゃんに任せていい？」と信頼して仕事を任せてくださることや、意見を聴き、頼ってくださることを、とても嬉しく感じています。



【Q6】 休日の過ごし方は？



休日は、大好きな crossfit（現在は怪我のため充電期間中…）というスポーツで朝から滝汗を流したり、ランニング、筋トレ、ピラティス、旅行、ドライブ、読書など…大抵休日自宅にはおらず、読みかけの本を1冊バックに詰め込んで、外で体を動かした後に、美味しいものを食べて、休憩がてら大好きな本を読む、予定がない日は大体そんな休日を過ごしています！職場の大好きな女性職員の先輩方との定期女子会も欠かせません！

当消防本部の出動がある部署は、3交替制といって1回24時間の勤務を3チームで回しています。休みが多く、休暇を取れば5連休や7連休なんてこともよくあります。そのため、まとまった時間を利用して、家族や友人と国内外を問わず、様々な場所に出かけています。ここ最近を振り返ると、ニュージーランド、韓国、熊本、宮崎、大分、千葉(夢の国)、山梨、神奈川、沖縄など、自分でも驚くほど沢山の場所にでかけていました。(笑)

実際に足を運ばないと、分からないことや感じられないことが沢山あるのと、家族や友人と一緒に過ごす経験が自分にとっての宝物になるので、旅行は特に大好きです。人生一度きり！仕事もプライベートも全力！仕事中は全力を注ぎ、休日は完全に切り替えて思い切り楽しみながら、自分や自分の大切な人たちのために時間を使う！このメリハリがあるからこそ、次の勤務にはまた高いモチベーションで戻ってこられます！



最後に受験を考えているみなさんにメッセージをお願いします！



以前受験を考えている方から「自分にできるのだろうか。」と相談を受けたことがあります。皆さんそれぞれに興味のあること、やりたいことがある中で、挑戦することに不安や恐さを感じることもあるかと思います。ですが、今この職場で働いている職員も、全員が最初は皆さんと同じゼロからのスタートでした。是非それを忘れないでいただきたいです。また、消防には現場に出動する部署以外にも、総務、予防、警防面の事務を中心に、組織を支える部署もあり、様々な人命救助のやり方があります。皆さんが、自分の人生の中でやってみたいと思う選択肢の中に「消防吏員」があって、春日・大野城・那珂川消防組合消防本部が受験の候補にあるのであれば、是非勇気を出して1歩を踏み出していただくと、とても嬉しいです。そして、1ミリの迷いもなく、当消防本部の消防吏員になると既に心に決められている方に対しても、迷われている方に対しても声を大にして言いたいことは「うちの本部ほんとおすすすめよ！」です。最後まで読んでくださり、ありがとうございました。皆さんとお会いできる日を、一緒に働ける日を心から楽しみにしています！

